

パラグアイ内政・外交報告（10月分）
政治情勢

2019年11月作成

1 内政

（1）ウジョン官房長官の辞任及び官房長官代行の任命

4日、ウジョン官房長官が辞任し、モニカ・セイファルト大統領府法律顧問が官房長官代理に任命された。

（2）I N D E R T 総裁の交代

8日、オラシオ・トーレス農地・農村開発院（I N D E R T）総裁は、アブド・ベニテス大統領に辞表を提出した旨発表した。10日、アルフレド・ベガ・マレレス氏が新総裁として就任した。

（3）内務大臣の交替

14日、大統領府において、エウクリデス・アセベド元商工大臣はビジャマジョール前内務大臣の後任の大臣として宣誓した。ビジャマジョール前内務大臣は大統領府官房長官に就任した。

（4）イタイプ・ダム問題に関する両院合同調査委員会報告書の提出

30日、両院議会合同調査委員会を構成する10人の議員は、イタイプ・ダムに係る二国間合意に関する報告書を提出したが、6つの異なる結論を含み、一つの統一された見解を示すことはできなかった。

2 外交

（1）リーバス外相のスペイン、バチカン、イタリア訪問

7日から10日にかけて、リーバス外相は、スペイン、バチカン及びイタリアを訪問した。ライグレシア・スペイン外務・協力省イベロアメリカ・カリブ担当長官、ギャラガー・バチカン外務長官、パロリン・バチカン國務長官、ディマイオ・イタリア外相とそれぞれ会談した。

（2）第9回イタリア・ラテンアメリカ・カリブ会議の出席

10日、リーバス外相は、イタリアで開催された第9回イタリア・ラテンアメリカ・カリブ会議に出席した。

（3）アロン・マルティ事件：ウルグアイの難民認定に対する非難

ア：9日、パラグアイ政府は、外務省を通じ、ウルグアイ政府がファン・アロン、アヌンシオ・マルティ及びビクトル・コルマンに対し不当な難民認定を行ったことを非難する声明を発出した。

イ：10日、インスフラン外務大臣代行（官房担当副大臣）は、パラッサ・ウルグアイ大使を召喚し、アロン、マルティ及びコルマンの3名に対するウルグアイ政府の難民認定の付与及び同3名のフィンランド渡航を容易にしたことについて、パラグアイ政府及び国民の不快感を伝達した。ウルグアイ大使は抗議を

聞くに留め、本件の責任はウルグアイ司法府にあると答えた。

(4) ベラスケス副大統領と蔡英文総統との会談

10日、台湾を訪問中のベラスケス副大統領は、蔡英文・台湾総統と会談し貿易及び投資関係について意見交換した。

(5) エクアドル情勢に関する外務省プレスリリース発出

11日、パラグアイ外務省は、エクアドル情勢に関するプレスリリースを発出した。プレスリリースの概要は以下のとおり。

- ・エクアドルで発生している最近の出来事に関して、パラグアイ外務省は、エクアドル国民に対し、民主主義を不安定にし、市民の安全を脅かすような不健全な影響から自身を守るよう求める。
- ・エクアドルの社会的アクターに対し、対話、折衝、平和的交渉を通じた現在の危機からの脱出を求める。
- ・法の支配及び制度的秩序の保護、並びにエクアドル国民の生活の早急な平常化に向けたモレノ大統領の努力を支持する。

(6) ベラスケス副大統領の訪日

13日から23日にかけて、ベラスケス副大統領は訪日し、即位の礼、総理大臣夫妻主催晩餐会、饗宴の儀に参列した。

(7) アブド・ベニテス大統領のフェルナンデス亜大統領候補への祝意

28日、アブド・ベニテス大統領は、28日に実施されたアルゼンチン大統領選挙で勝利宣言をしたアルベルト・フェルナンデス亜大統領候補に向けて祝意を表する書簡を発表した。

(8) ドス・サントス副大臣とフィンランド外相との会談

29日、ドス・サントス筆頭副大臣は、ベルギーで開催された「ベネズエラ避難民危機に関する国際連帯会議」に出席した機会を捉えて、ハーヴィスト・フィンランド外相と会談した。会談において、ドス・サントス筆頭外務副大臣は、ハーヴィスト・フィンランド外相と会談し、逃走中のアロン、マルティ、コルマンの3名の被疑者に対する特権対応について、パラグアイ共和国の不満を再度伝達した。ハーヴィスト外相は、数週間前にパラグアイが非難声明を発出した後、関連機関と事案について議論してきた旨述べ、書類の検証を実施する旨約束し、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）のハイレベルと事案についてさらに検証するために会合を行った旨述べた。同外相は、人道分野における責任を放棄することなく、パラグアイの要請に対応する前向きな姿勢を強調した。

(9) ドス・サントス外務副大臣の「ベネズエラ避難民危機に関する国際連帯会議」出席

29日、ドス・サントス筆頭外務副大臣は、ベルギーで開催された「ベネズエラ避難民危機に関する国際連帯会議」に出席した。会議において、同副大臣は、ベネズエラについて発言するとともに、国連難民高等弁務官が出席するなか、

アロン・マルティ・コルマン事件へのUNHCRの対応を強く非難した。

(10) 呉台湾外交部長のパラグアイ訪問

30日、アブド・ベニテス大統領は、パラグアイを台湾企業団とともに訪問中のJoseph Wu（呉釗燮）台湾外交部長の表敬を受けた。本表敬は、リーバス外相と呉外交部長が第1回政策協議を実施した後に行われた。リーバス外相と呉外交部長は、大統領表敬後、記者会見を行った。呉外交部長は、パラグアイ産牛肉の輸入枠（20,635トン）を廃止する旨公式発表した。

3 要人往来

(1) 来訪

- Joseph Wu（呉釗燮）台湾外交部長（公式訪問）

(2) 往訪

- クラメル商工相，独・ケルン（ケルン国際食品技術専門見本市視察）
- マルティネス幼児少年相，コスタリカ・サンホセ（「ラテンアメリカ・ストリート・ネットワーク制度」視察）
- ベラスケス副大統領夫妻，①ドイツ，②台湾，③日本（①ケルン国際食品技術専門見本市視察出席，②公式訪問，③即位礼正殿の儀・共演の儀，内閣総理主催晩餐会出席）
- リャノ国会議長，セルビア・ベオグラード（第141回列国議会同盟総会出席）
- バシガルポ労働相，韓国・ソウル（招聘・韓国基金施設視察）
- ロペス財相，米国・ワシントンDC，NY（世銀・IMFグループ会議出席）
- バシガルポ労働相，伯・サンパウロ（第二回メルコスール青年会議参加）
- アセベド内相，亜・ブエノスアイレス（スポーツイベントにおける安全保障の為の二国間協力に関する覚書署名）
- ペラルタ情報通信相，コロンビア・ボゴタ（第三回通信相会議）
- マッソレーニ厚生相，独・ベルリン（世界保健サミット出席）
- ロメロ女性相，米国・マイアミ（第41回ラテンアメリカの民主主義と発展サミット参加）
- マッソレーニ厚生相，伯・サンパウロ（第45回メルコスール厚生相会議出席）
- マルティネス幼児少年相，コロンビア・カルタヘナ・デ・インディア（第22回パナアメリカン幼児・少年・少女・青年大会出席）